

みんなが集まれる場所を作りたい
～ YAMA SAND 様 ～



～ 宍粟初 サンドイッチ専門店 ～

国見の森公園近くに、サンドイッチ専門店 YAMA SAND があります。オーナーの山内拓也さんは神戸のホテルオークラでシェフをされていたこともある方です。宍粟初のサンドイッチ専門店を2021年11月にオープンされました。



～ 宍粟でしか作れないサンドイッチ ～

宍粟で開業しようと思ったきっかけは、ここでしかできないサンドイッチが作れると感じたからです。豊かな自然があり、季節ごとに多彩で新鮮な野菜が収穫できる宍粟は、沢山の可能性を秘めている場所です。



～ 毎日味が変わるサンドイッチ ～

その日に入荷した旬の食材を使っているため、メニューもその日ごとに変ります。同じメニューでも仕入れた食材の時期により味が変わるため、味付けもその日ごとに変わっています。毎日味が変わりますが、旬の食材を沢山使ったサンドイッチは本当に美味しいです。



～ みんなが集まれる場所作り ～

サンドイッチ屋さんを窓口にも、みんなが集まれる場所を作りたいと計画しています。第一弾として子どもフリーマーケットを3/20に学遊館で開催します。新型コロナウイルスの影響で、人と人とのつながりが希薄になっていますが、人が集まれる場所を作れるよう頑張っています。

お腹も心も満たす食堂を目指して
～ しろう子ども食堂様 ～



～ 新型コロナウイルスによる影響 ～

2020年より感染爆発した新型コロナウイルスは、人が集まる場所やイベントを閉鎖・中止に追い込み、人と人とのつながりを断っていきました。孤立する方が増え、特に子どもや女性などが窮地に陥っています。宍粟市でも例外ではなく、学級閉鎖などで孤独を感じている子どもが増えています。



～ 宍粟で初めての子ども食堂 ～

そのような孤独を感じている子どもたちの集まれる場を作るため、宍粟で初めての子ども食堂ができました。月一回、宍粟防災センターで開催されています。豆まきやクリスマス会など月ごとに色々なイベントを企画しており、毎月20～30名ほど来られます。



～ 色々な方がつどう場所 ～

子どもだけでなく、高校生や大学生のボランティアの方など色々な方が参加しています。多様な世代・価値観の方がつどうことによって、お互いに刺激し合い、成長していきます。ただご飯を食べる場所というだけでなく、お互いが成長できる場所になっています。



～ お腹も心も満たす食堂を目指して ～

ご飯を食べ終わると、みんなでゲームをして遊びます。みんなで一緒に遊べる場がなくなっていますので、とても楽しそうに遊びます。お腹だけでなく心もいっぱいになる食堂を目指して頑張っています。

YAMA SAND

宍粟でとれる食材を中心に使い、宍粟でしか食べれないサンドイッチを販売しています。おすすめは野菜コロコロサンドです。10種類以上の野菜を使っており、ボリュームも満点です。サンドイッチは全メニュー700円(税込)です。是非、食べに来て下さい！ドリンク (300円:税込み) もあります。フルーツティーがおすすめです。



お店の場所

〒671-2558
兵庫県宍粟市山崎町上比地302-1
(オレンジのコンテナが目印です)

オーナー：山内拓也
連絡先：090-9546-6981

休日は特に混雑しています。売り切れになる場合もありますので、数が必要な場合は事前にご連絡お願い致します。



しろう子ども食堂

新型コロナウイルスの影響で、みんなが集まれる場がなくなる中、お腹も心も満たす食堂を作るため、しろう子ども食堂ができました。毎月第1土曜日11時～13時まで、宍粟防災センターにて開催されています。月ごとに色々なイベントを企画されており、みんなが楽しく集まれる場所です。子ども・大人問わず参加可能です。

連絡先 (松井譲二：090-3724-2004)

